

3.2 食品の簡易含有放射線量測定

平成24年度から開始した食品の簡易含有放射線量の測定は2020年度は、下記に示す通り、地産品を中心に測定を実施し、その結果として、特に問題となる含有放射線量は測定されませんでした。

測定実績は以下の通りで、詳細な測定データは本紙に添付の付表19及び付表20の通りですので御確認下さい。

- (1) 2020年09月08日；なすの測定 ; 付表19
- (2) 2021年03月09日；大根の測定 : 付表20

- (1) 6月次測定結果
下記報告書の通りです。

2020年09月次食品の放射線量簡易測定結果報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部
2020年09月08日

1. 序

09月08日に2020年度第1回目の測定を行い、今回は東大和市産の「なす」を検体として含有放射線量の測定を実施しました。尚本測定は女性班「たんぼぼ」が継続的に実施しております。

なすのカット



2. 食品の含有放射線量測定結果

2.1 測定機材

HORIBA 製の

- 環境放射線モニタ PA-1100Radi
 - 放射線簡易測定キット PA-K (鉛遮蔽あり)
- を使用しての簡易放射線量の測定を行いました。

なすのミンチ化



2.2 被測定試料

- バックグラウンド試料 ; 水道水 1Kg(1,000CC)
- 東大和市産 ; なす ; 970g (1,000CC)

2.3 測定場所

南街自治会集会所

2.4 その他測定環境条件

2.5 項の測定データシートに示す通りです。

2.5 測定データ

詳細な測定方法、環境及び放射線量値の詳細はそれぞれのデータシートを確認して下さい。

2.5.1 PA-Kでの測定結果

- (1) シート番号 A ; 環境バックグラウンド測定 (水道水)
- (2) シート番号 B ; なす

計量器への投入作業



2.6 測定結果

2.6.1 環境バックグラウンド

容器は鉛板 0.3mm (蓋/底は 0.5mm) で覆っております。
測定結果は 0.031964286 μ Sv/h です。

2.6.2 「なす」の測定結果

(1) 測定結果

なす	バックグラウンド	固有の放射線量
0.029970 μ Sv/h	— 0.031964 μ Sv/h	= -0.00199 μ Sv/h

(2) 測定結果の解析

今回のこの値は本測定器では Bq 換算が出来ない極めて低い含有放射線量と判断します。

測定中状況



以上

付表 19

測定用データシート(B1); (試料名; 東大和市産; なす)

観測記録; 野村		観測者; 斉藤	
● 測定日; 20年09月08日		● 時間 ; 11時45分~11時55分	
● 気温; 34℃		● 湿度 ; 58%	
● 測定機器 堀場製作所Rady PA-1000		● 観測場所; 南街地区自治会集会所	
平均値=最小値と最大値を除く平均で算出			
		バックグラウンド試料(A); 水道水	0.03196 μ Sv/h
		上記の値を(A)とする	
測定回数	測定時間(Sec)	測定値(μ Sv/h)	最大/最小値
1	10	0.031	
2	20	0.031	
3	30	0.031	
4	40	0.028	
5	50	0.027	
6	60	0.026	
7	70(1.10)	0.026	
8	80(1.20)	0.025	
9	90(1.30)	0.026	
10	100(1.40)	0.026	
11	110(1.50)	0.000	0.023
12	120(2.00)	0.034	
13	130(2.10)	0.027	
14	140(2.20)	0.028	
15	150(2.30)	0.031	
16	160(2.40)	0.030	
17	170(2.50)	0.034	
18	180(3.00)	0.000	0.035
19	190(3.10)	0.033	
20	200(3.20)	0.032	
21	210(3.30)	0.028	
22	220(3.40)	0.030	
23	230(3.50)	0.030	
24	240(4.00)	0.029	
25	250(4.10)	0.030	
26	260(4.20)	0.029	
27	270(4.30)	0.029	
28	280(4.40)	0.028	
29	290(4.50)	0.028	
30	300(5.00)	0.027	
(a)	平均値	0.029071429	

2021年03月次食品の放射線量簡易測定結果報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部

2021年03月09日

1. 序

03月09日に2020年度第2回目の測定を行い、今回は東大和市産の「大根」を検体として含有放射線量の測定を実施しました。尚本測定は女性班「たんぼぼ」が継続的に実施しております。

2. 食品の含有放射線量測定結果

2.1 測定機材

HORIBA 製の

- 環境放射線モニタ PA-1100Radi
- 放射線簡易測定キット PA-K (鉛遮蔽あり)

を使用しての簡易放射線量の測定を行いました。

2.2 被測定試料

- バックグラウンド試料 ; 水道水 1Kg(1,000CC)
- 東大和市産 ; 大根 ; 940g (1,000CC)

2.3 測定場所

南街自治会集会所

2.4 その他測定環境条件

2.5 項の測定データシートに示す通りです。

2.5 測定データ

詳細な測定方法、環境及び放射線量値の詳細はそれぞれのデータシートを確認して下さい。

2.5.1 PA-K での測定結果

- (1) シート番号 A ; 環境バックグラウンド測定 (水道水)
- (2) シート番号 B ; 大根

2.6 測定結果

2.6.1 環境バックグラウンド

容器は鉛板 0.3mm (蓋/底は 0.5mm) で覆っております。

測定結果は $0.03171 \mu\text{Sv/h}$ です。

2.6.2 「大根」の測定結果

(1) 測定結果

大根		バックグラウンド		固有の放射線量
$0.03396 \mu\text{Sv/h}$	—	$0.03171 \mu\text{Sv/h}$	=	$0.00225 \mu\text{Sv/h}$

(2) 測定結果の解析

今回のこの値は本測定器では Bq 換算が出来ない極めて低い含有放射線量と判断します。

以上

付表 20

測定用データシート(B1); (試料名; 東大和市奈良橋産; 大根)

観測記録; 野村	観測者; 石井
● 測定日; 21年03月09日	● 時間 ; 11時30分~11時40分
● 気温; 11℃	● 湿度 ; 40%
● 測定機器 堀場製作所Rady PA-1000	● 観測場所; 南街地区自治会集会所

平均値=最小値と最大値を除く平均で算出

測定回数	測定時間(Sec)	測定値(μSv/h)	最大/最小値	コメント	バックグラウンド試料(A); 水道水	0.03171 μSv/h
					上記の値を(A)とする	
1	10	0.000	0.042			
2	20	0.040				
3	30	0.038			容量; 1L	
4	40	0.034				
5	50	0.037			遮蔽; 0.3mmの鉛板遮蔽	
6	60	0.037				
7	70(1.10)	0.038			(a) 被測定試料の放射線量	0.0319 μSv/h
8	80(1.20)	0.036				
9	90(1.30)	0.034			(b) 試料の1L当たりの質量	0.940
10	100(1.40)	0.029				
11	110(1.50)	0.027			(c) 試料の比重; (b)/1.00	
12	120(2.00)	0.026				0.94
13	130(2.10)	0.000	0.025			
14	140(2.20)	0.026			(d) μSv/hの補正值;(a)/(c) μSv/h; (B)とする	
15	150(2.30)	0.027				0.033966565 μSv/h
16	160(2.40)	0.030				
17	170(2.50)	0.033				
18	180(3.00)	0.032			(e) Bq換算値; 換算表でBq値 (B)-(A) μSv/h	
19	190(3.10)	0.035				0.00225 μSv/h
20	200(3.20)	0.037				Bq/Kg
21	210(3.30)	0.034				
22	220(3.40)	0.033				
23	230(3.50)	0.029				
24	240(4.00)	0.030				
25	250(4.10)	0.028				
26	260(4.20)	0.026				
27	270(4.30)	0.029				
28	280(4.40)	0.030				
29	290(4.50)	0.030				
30	300(5.00)	0.029				
(a)	平均値	0.031928571				

Bq値は測定値が低い為、検出出来ず